

広報 向日市

まちのうごき

5月1日	(3月中)	
世帯数 16,237世帯	生れた人 64人	
人口 51,117人	亡くなった人 18人	
男 25,234人	転入した人 458人	
女 25,883人	転出した人 386人	

あなたの声を市政に

「まちづくり懇談会」次々と開かれる



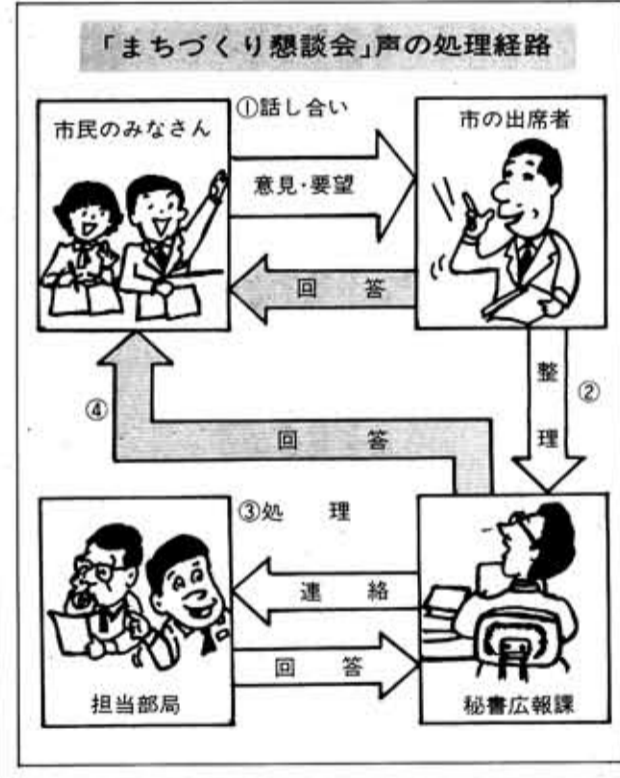
乙訓青年会議所とのまちづくり懇談会

市では、昭和五十三年五月以来、市長が幅広く各界、各層の方々と親しくひざを交えて市政について語り合い、市民の生の声をまちづくりに反映させたく懇談会を重ねてきました。本年度に入り、五月十一日は、向日台団地三、四棟にお住いの皆さんと、また五月十三日には乙訓青年会議所に所属される市内在住の皆さんと「まちづくり懇談会」を開きました。これらの懇談会では市政に対する数多くの意見や要望が出されましたが、その一部をご紹介します。

「あすの向日市を 考える」をテーマに

「あすの向日市を考える」をテーマに十三日の夜、市民会館で開かれた乙訓青年会議所の市内在住のメンバー十五人との懇談会では、二十三日の意見や要望などが出されました。その中で、次のとおりです。○**阪急向日駅を市の玄関口としてふさわしいものに**
阪急向日駅周辺では、

「東向日駅周辺地区整備に関する基本構想」を策定し、昭和六十五年をめぐりに将来の展望に立った駅前整備を



○**競輪開催時の迷惑防止策を考えて**
競輪場周辺の迷惑については、競輪公害対策協議会を開催し、席上、向日台団地入口の警備員の強化や開催時のマイカーでの乗り入れ禁止のPRなど地域住民が被っている迷惑について解決策を話し合い、京都府に要望しています。

○**久世北茶屋線の整備**
市のまちなみをととのえる環境整備のために、また周辺住民の生活道路として街路樹や中央分離帯のあるきれいな道路を考えています。また、周辺地域の騒音な

○**向日台団地に下水道が完備するのはいつ**
十一日の夜、向日台第一集会所で開かれた向日台団地三・四棟の皆さん十九人との懇談会では、地域の問題を中心に十五件の意見や要望などが出されました。その中で、次のとおりです。○**向日台団地は、こう配の関係で幹線が回りすることになり、多少遅くなりま**

○**公害のない企業な**
向日市は、企業等が少なく、税金が他市に比べて低くなっています。公害のない企業などは、市内に来て欲しいのですが、場所や地価の関係で、誘致

○**勝山公園にある配水地跡の危険防止**
子供達が、周囲フェンスの下から中に入り、穴の中で遊んでいるのが見受けられますので、穴には鉄板でふたをし、また、フェンス下部については、有刺鉄線を入れないようにします。

話し合ってみませんか

市の施策や地域の問題について市長とひざを交えて、話し合ってみませんか。

町内会、自治会などが計画する地域の話し合いの場に、市長や担当部長などが要請に応じて出席し、日時、日程を調整のうえ決定

まちづくり懇談会に参加を

市の施策などを説明したり、意見要望、質問などに答えます。どうぞ気軽にまちづくり懇談会にご参加ください。

※まちづくり懇談会申込み方法
▼対象 五十世帯以上で構成して

▼申込方法 自治会・町内会単位で申込んでください。(電話でも受け付けます)。
▼申込先 秘書広報課広報係
電話 内線 2551

市政モニター募集

市政モニターとは

市政モニターは、市民生活に直結した市政を進めるための、行政と市民のパイプ役です。市では、市政モニターの意見や提案を市民の声として、市政に反映させていただきます。

●**モニターのごと** (1)市政全般にわたる意見・要望・地域の話題などの提供 (2)アンケート調査の回答 (3)モニター懇談会・研修会(年4回程度)への参加 (4)公共施設などの見学会への参加

【お問い合せ】 秘書広報課広報係 内線2551

【応募資格】	満20歳以上の向日市民で、市政に積極的な提言をする意欲のある人。性別・職業は問いません。ただし現在、向日市政モニターである人、公務員の方は除きます
【任期】	昭和57年7月1日～昭和59年3月31日
【募集人員】	30名
【決定】	応募者多数の場合は、地域、年齢、性別などの構成を考えて決定
【募集期間】	6月21日(月)まで
【申込方法】	申込用紙に住所・氏名・年齢・職業および応募の理由・市政のどのような部分に関心があるかなどを記入し、秘書広報課広報係へ提出してください。なお、申込用紙は秘書広報課広報係にあります。